



♪ミュージアム・コンサート♪
Museum Concert

テーマ

『ヴァイオリンとチェロの調べ』

プログラム

I. J.S.バッハ

無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ

第3番 BWV1006 より

プレリュード、ロンド風ガヴオット、ジーク

II. E.イザイ

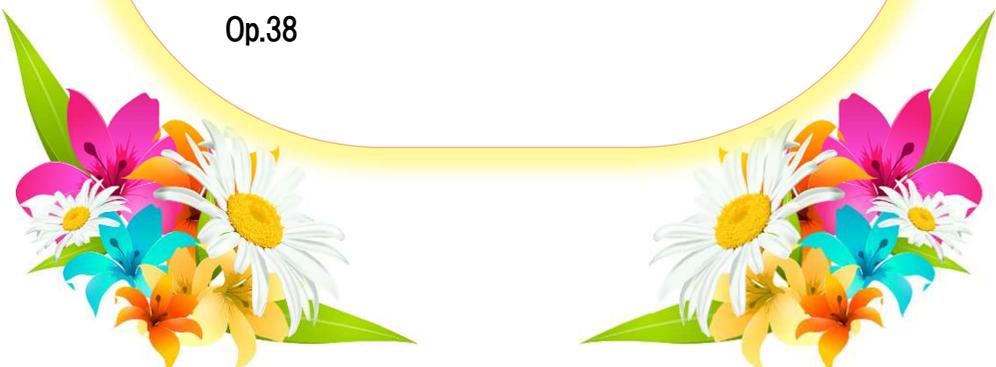
無伴奏ヴァイオリンソナタ 作品 27 より

第2番 イ短調

III. R.グリエール

ヴァイオリンとチェロのための 8 つの二重奏曲

Op.38



＜演奏者紹介＞



竹内 弦: 広島交響楽団第2 ヴァイオリン首席奏者

香川県高松市生まれ。

東京都立芸術高等学校を経て東京芸術大学を卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。

フィンランドのクフモ音楽祭、シモン・ゴールドベルク・メモリアルセミナー、ラ・フォル・ジュルネ音楽祭などに参加。旧奏楽堂・木曜コンサート、芸大ラヴェル・プロジェクト、芸大室内楽定期演奏会などに出演。

これまでヴァイオリンを藤野妙子、服部芳子、原谷百代、故 岡山潔、松原勝也の各氏に師事。

2013年、日本フィルハーモニー交響楽団入団。第2 ヴァイオリン副首席奏者、首席奏者を務める。

2021年より広島交響楽団第2 ヴァイオリン首席奏者に就任。

香川県文化芸術新人賞受賞。オーケストラ以外にも室内楽、現代音楽など多彩な活動を行っている。



熊澤 雅樹: 広島交響楽団チェロ奏者

桐朋学園大学アンサンブル・ディプロマ修了。

トロッツィンゲン州立音楽大学卒業。第2回東京室内楽コンクール第1位。ローム・ミュージックファンデーションより奨学金を得てドイツに留学。フライブルク歌劇場管弦楽団にてオペラ公演等に出演。

これまでに倉敷音楽祭、宮崎国際音楽祭、小澤征爾音楽塾オーケストラ、サイトウ・キネン・オーケストラ、東京春音楽祭、水戸室内管弦楽団等に参加。

2010年9月より広島交響楽団チェロ奏者。

広島を拠点にアンサンブル・プレギエラ、アンサンブル響、広島室内楽協会、カムパネルラ・アンサンブル等を主宰。またフランツ Q メンバーとして地域に根差した演奏活動を展開している。

＜演奏者コメント＞

前半はヴァイオリンソロの響きを、後半はチェロとの二重奏の響きをどうぞお楽しみください。素敵な午後のひと時をお過ごしいただけましたら幸いです。

